知っておきたい

お薬との上手な付き合い方

ポリファーマシーって聞いたことありますか？

お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなります。
ポリファーマシーとは、必要以上にたくさんのお薬が処方されていることによって、副作用が起こったり、きちんとお薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。

「自分は大丈夫！」と思い込んでいると･･･!?

すべてのお薬は「主作用」と「副作用」を併せ持っています。自分にあったお薬を正しく使用することで副作用のリスクを減らすことができます。
しかし、お薬の飲み合わせによっては良くない影響が出ることもあり、予想できない副作用が出ることもあります。

このような症状ありませんか？

もしかしたら、お薬の副作用の可能性も!?
●眠気　●気分がしずむ　●物忘れ　●食欲低下　●ふらつき･めまい
●おしっこが出にくい　●便秘

お薬のチェックができないと、こんなことが起こるかも…
- ●副作用が現れる
- ●医療費の負担を増やしてしまう
- ●お薬の本来の効果が現れない

ぜひ医師や薬剤師にご相談ください！

いつでもあなたの味方！
かかりつけ薬剤師をご存知ですか？

飲み合わせもチェックしてもらえた

いつも同じ薬剤師が
お薬のことをまとめて把握

体調変化があった際は処方元の医療機関へ連絡することも！

体調の変化の確認や
お薬の管理も万全に

ご相談にお応えします！

いつでも相談でき、
夜間･休日の対応も可能

急な体調不良が起きたときでもお電話でいつでも気軽に相談できる、とっても心強いあなたのパートナーになりますよ。

「あなたのお薬に関する大切なお知らせ」とアンケートの実施について

吹田市では、国民健康保険に加入されている方のうち、同じ薬効の薬が複数の医療機関で処方されているか、6種類以上の薬が処方されている方に、健康で快適な生活を送っていただくため、「あなたのお薬に関する大切なお知らせ」とアンケートを実施しています。
この機会にご自身の生活を振り返り、健康づくりにお役立てください。

① このお知らせを持ってかかりつけ医にご相談ください。

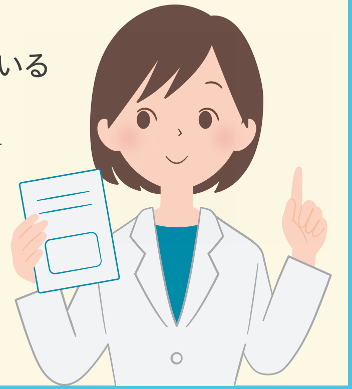
このお知らせには、令和7年2月～令和7年4月に服用(使用)されていたお薬の情報を記載しています。
複数の医療機関を受診し、その旨を医療機関に伝えていない場合、効能や成分が同じお薬や、飲み合わせに注意が必要なお薬が処方されていることがあります。
この機会に、かかりつけ医やお近くの薬局にご相談ください。

持って行くもの
① このお知らせ文
② お薬手帳（残薬がある場合にはお薬も持参）

※ お薬が重複している場合でも、必ずしもお薬の処方の変更が必要となるものではありません。

② 同封のアンケートにご記入いただき、9月30日（火）までに同封の封筒にてご返送ください。右記にある二次元コードを読み取り、ご回答いただくことも可能です。

お薬や病気に関するお困りごとや健康づくりの取組み等のお話をお伺いするために、電話や訪問をさせていただく場合があります。
なお、本事業は吹田市が「株式会社　日本医薬総合研究所」に業務を委託しているものであり、費用負担はありません（無料）。



お問合せ先（委託先）
株式会社 日本医薬総合研究所
電話：0120-127-774（フリーコール）
受付時間：平日午前10時～午後5時まで

委託元
吹田市 健康医療部 成人保健課　電話：06-6339-1212
〒564-0072　吹田市出口町19番2号（吹田市立保健センター内）

この通知文は、令和7年4月1日時点で吹田市国民健康保険の被保険者の方にお送りしています。

吹田市 健康医療部 成人保健課

あなたのお薬の詳細はこちらから ▶

あなたに処方されたお薬についてのお知らせ

時点の調剤情報

① あなたに処方されたお薬　　種類

② 同じ効果のお薬　　種類

このお知らせは、

① **6種類以上のお薬**
を服用されている方

② **同じ効果のお薬**
を服用されている方

にお送りしています。

複数の医療機関を受診している場合、それぞれの医療機関では処方したお薬について適切に管理されていますが、服用しているすべてのお薬を見た場合、知らず知らずのうちに同じ効果をもつお薬を服用していたり、お薬同士の飲み合わせが悪い等の問題が起こる場合があります。

調剤日	記号1	記号2	薬品名	数量	単位	日数	医療機関名	薬局名

「お知らせ」の見方

記号

●＝**横の数字が同じものは、同じ効果を示すお薬**

全部のお薬を表記できない場合

同じ効果のお薬・飲み合わせに注意が必要なお薬を優先して表記しています。

ご本人様へ「お知らせ」の活用

あなたの服薬状況について、医師や薬剤師に確認してもらい、必要に応じて適切なアドバイスを受けましょう。**個人の判断で中断することなく、まずはかかりつけの医師、薬剤師にご相談ください。**

アンケートご協力のお願い

このお知らせが皆さんのお役に立っているか、意識・行動変容の調査にご協力をお願いいたします。

所要時間：3分程度（下記二次元コード参照）

※個人情報は特定されません。

※同封しているアンケートに記入いただく場合は、二次元コードを読み取って回答いただく必要はありません。

医療機関様・薬局様へのお願い

※この明細は、過去3ヶ月の医療機関・薬局の請求データから集計しているため、現在服用している薬剤と異なっている場合があります。

複数の医療機関を受診し、お薬手帳が一元化出来ていない場合、医療機関・薬局間の情報共有が図れずに、重複・禁忌投薬が発生する可能性がございます。本通知をご参照頂き、必要に応じてご本人様のためにも適切なアドバイスをお願いいたします。